

# 正解・解答例

教科・科目名	英語（後期日程試験：令和8年度） 1/2	問題番号	GC
対象学部・学科（課程）等	グローバル共創科学部（グローバル共創科学科）		
<p style="text-align: center;">1</p> <p style="text-align: center;">35% 配点 70 点</p>	<p>問1 SNS などの無料サービスがユーザーの注意を集めて広告主に売ることによって利益を得ているように、「モノ」ではなく「時間」や「集中力」を商品として扱うこと。(14 点)</p> <p>問2 オンラインプラットフォームに規制がないため、どんな手段を使ってもユーザーの注意を引こうとすることが可能になっている状態。(14 点)</p> <p>問3 短い動画や中毒性のあるコンテンツは私たちの注意を奪い、深く考える力を弱める。その結果、気が付かずに、人々はコントロールされやすくなる。(14 点)</p> <p>問4 アルゴリズムがどのように使われているかを注意深く管理し、ユーザーが消費する内容を理解しやすくし、そしてユーザーを保護するためのツールを開発することを適切に組み合わせることが必要。(14 点)</p> <p>問5 情報がどのように使われ、提案されているかを開示することで、ユーザーは批判的に考え、正確な情報の取り方を意識できるようになること。(14 点)</p>		
<p style="text-align: center;">2</p> <p style="text-align: center;">35% 配点 70 点</p>	<p>問1 単語をつなぎ合わせ、あらゆることを表現するための文法。(14 点)</p> <p>問2 現在スマートフォンで使用可能な絵文字が 2,000 個未満なのに対し、英語の語彙は 5 歳までに約 5,000 語、10 代前半までに約 12,000 語が使用できるようになる。(16 点)</p> <p>問3 デジタルコミュニケーションにおいて対面で話すときのジェスチャー、ボディランゲージ、声のトーンなどに似た機能を持つ。(14 点)</p> <p>問4 一方、笑い泣き（泣き笑い）の絵文字はあなた（メッセージの送り手）がその状況をおかしいものだと思っていることを相手（受信者）に伝えてくれる。(16 点)</p> <p>問5 (a) to (b) of (c) with (d) in (e) at (2 点×5=10 点)</p>		

# 正解・解答例

教科・科目名	英語（後期日程試験：令和8年度） 2/2	問題番号	GC
対象学部・ 学科（課程）等	グローバル共創科学部（グローバル共創科学科）		
③ 30% 配点 60 点	<p>I would like to explain my opinion from my experience. Last year, my father recommended me to participate in a seashore cleaning activity. Although I did not want to, finally I decided to take part in it. At the seashore, we found a huge number of plastic bottles, and various languages were written on some of them. Other participants taught me the reason, but I was not satisfied with the information. Therefore, after the event, I went to a library and borrowed some books about sea pollution. Now I have a broader perspective on this problem, and I am always aware of how raw materials become products then waste. I believe that this is one example of self-development I got from the voluntary work. (124 words)</p> <p>(60 点)</p>		

## 採点・評価基準（具体的基準）

教科・科目名	英語（後期日程試験：令和8年度）	問題番号	GC
対象学部・ 学科（課程）等	グローバル共創科学部		
出題のねらい	<p>① 文章を読んで、話の展開や内容、社会問題の状況等を把握する英文読解力をみる。</p> <p>② 文章を読んで、話の展開や内容、文化と技術の関係を把握する英文読解力をみる。</p> <p>③ 作文課題について、自らの考えを英語で表現できる力をみる。</p>		
採点基準 (点数は200点満点)	<p>① 配点 35%</p> <p style="margin-left: 40px;">問1 14点 問2 14点 問3 14点 問4 14点 問5 14点</p> <p>② 配点 35%</p> <p style="margin-left: 40px;">問1 14点 問2 16点 問3 14点 問4 16点 問5 10点</p> <p>③ 配点 30%</p> <p style="margin-left: 40px;">60点</p>		